

地域のお年寄りを癒して7年

大正琴やベル音楽コンサートで施設を訪問



訪問コンサートの様子（綾瀬市メイプル）

今後は朗読劇にもチャレンジ

綾瀬・海老名市ほかの老人施設を訪問しコンサートを行っている「大正琴&ベル音楽ボランティア ONEハート」（齋藤恵美子代表）が活動七年目を迎え、今年十二月からは新たに朗読劇公演にも挑戦する（関連記事「中面・人物風土記」。「ONEハート」は、十九年間重度肢体不自由者施設でコンサートを続けてきた音楽講師三人が、地域に

ボランティアの輪を広げ感動を分かち合いたいと、一九九七年に立ち上げたもの。同年、団体としての初コンサートを綾瀬・道志会で開いた後、二〇〇〇年に綾瀬市主催ポップコンサートで「大正琴入門講座」を修了した人の多くが活動に参加。さらに昨年から、視覚障害者と一緒にベルを練習しコンサート活動を行うグループも発足した。

同団体のコンサートは、訪問先のお年寄りらと一緒に歌ったり体操したりする「音楽療法的コンサート」として喜ばれ、現在は大正琴、ミュージックベル、トーンチャイム、各種パーカッションを使って演奏を行い、春と秋に十二カ所・年間五十回以上の訪問コンサートを実施。綾瀬市では泉正園やレストウイラ綾瀬、メイプル、海老名市では老人保健施設海老名などを訪れている。また、会員同士での自主活動や一人での活動も行っている。

さらに、今年九月に開講されたポップコンサート「朗読劇入門講座」の修了生による自主活動が新たに十二月から始まる予定で、「高齢者施設や失語症の会などで朗読の楽しい公

演をしていきたい」と関係者は話している。

同団体では一緒に活動し

てくれる人を募集中。興味のある人は、☎0467(79)1379 齋藤代表まで。